常磐毎日
発行所 平市田町75 常磐毎日新聞社
営業部専用 1210
編集部 1269

ざるそば 冷むぎ
さよむら
常磐市東町 電374

平安橋に裏口 開札 建設へ
踏切問題 国鐵側が大巾に譲る

市民のために存続させるという平市と、それでは約束が違うと廃止を頑張る国鉄とが真ツ向から対立、四年越しの争を続けてきた平市の城坂踏切り問題は、当時の立役者金古政通議員が水鉄管理局ら関係者と話合つた結果、さる七月細かいところはとに角五回分割にして支払う約束だつた請願料と踏切維持費三百七十万円は棒引にすると国鉄側の大幅な譲歩で一段落したが、こん度は事の発端となつた跨線橋の裏口設置問題も去る二十四日金古政、鈴木寅、強口議員らが上京、地元選出高木松吉代議士を介して今井施設局長、伊藤理事ら国鉄首脳部と話合つた結果、解決の見通しがついたので十一月はじめごろに、臨時市議会を開いて負担金など最終態度を決める事になつた。この結果平安橋裏口は十二月中に着工、来春四月までには完成する見通しが強い。

負擔金問題など 近く臨時市会招集か

再三の話合で解決の糸口が見つからぬまま冷却期間に持込んだ城坂踏切問題は、去る七月国鉄側が請願料と踏切維持費を放棄すると譲歩したことから、急速に解決へ歩み出した。

このため平市側でも金古議員らが水鉄管理局、国鉄本社などを再三訪ねて話合いを続ける一方、去る二十四日には高木代議士を仲に狭んで金古、鈴木、強口議員らが今井局長ら国鉄首脳部と協議した結果、今までのことは水に流すというところまで歩み寄つたもの、平市ではこの機に負担金問題なども一挙に解決、十二月中には待望の跨線橋裏口の建設に着手したい意向のようだが更にこの問題の円満解決は懸案である白銀町の鉄道官舎移転、貨物駅の建設など対国鉄関係の事業に好影響をもたらすものとして多きな期待がかけられている。

この問題のいきさつ

○…城坂踏切騒動の口火となつたは駅前跨線橋建設が持ち上つたのはいまから六年前、当時市長だつた鈴木辰三郎氏と高木代議士が関谷運輸政務次官と話合い平市の都市計画の一環としてどうしても建設しようということになつた、また当時は比較的停止時間の長い大工町踏切の地下道建設も計画されたが、志なかばにして現市長とかわつた。

○…諸橋市長に代つてからはこの大計画も一時中断の形となつていたが、当時の議長である金古氏や、鈴木寅、強口議員などから再びこの話が持ちあがり、議会で協議した結果満場一致で推しんすることに決り、水竹議員を委員長に特別委を組織して運動を始めたわけだが、この運動が軌道に乗りはじめた二十八年春、水鉄管理部に陳情にいつた諸橋市長、水竹議員らは実現を急いだあまりか議会に図らないで跨線橋が出来上つたときは城坂踏切を廃止してもよいと口約束してしまつた。

○…最初は「予算がないから」と突ばねていた国鉄側では跨線橋一つで莫大な人件費のかかる踏切が廃止できるのでは…と渋つていたこの問題もその後うまく進み、二十八年夏ごろには国鉄側八百十五万円、市負担五百七十五万円総工費千三百九十万円で八月には延長百三十五メートルの城山と駅前を結ぶ立派な跨線橋を完成した。

○…ここで国鉄水戸管理局では九月「約束通り城坂踏切を廃止するから市議会で議決してもらつた」と申入れた、このため平市でも九月議会で議会の承認を求めたが、大荒れの末に市民らの城坂踏切り存続運動などの兄押しもあつて存続と決めてしまつたため、遂に国鉄側と真向から対立するに至つたもの、この間再三に亘つて出来たばかりの跨線橋が国鉄側によつて閉鎖されたりなどし大いに市民の与論もわいたが結局は城坂踏切りを請願ということにして今日に至つたものである。

通学列車の増発陳情 高校PTA連

石城地区高等学校PTA連合会では二十五日藤浪会長、松崎平商校長ら代表が水鉄管理局、平運輸駐在長、平駅長に十一月から三月まで午後四時前後の列車増発を陳情した。

陳情書の内容は石城地区の汽車通学生は四千七十五名と在校生の約半数をしめ、終業時間は午後三時三十分ころである。このうち上り列車利用者二千二百四十名には四時前後の列車がなく、四時五十五分まで一時間半近くも待たなくてはならず、四時二分のジーゼルカー二輌連結では全員乗車することは不可能なことから次の増発、変更を願いたい。

▽午後四時前後に上り列車を増発する▽午後四時二分発の六二八列車の泉行を高萩まで延長▽午後五時六分発六二五列車久之浜行は現行通りとする

平大通りを舗装 研町地内も近く着手

平市を従断する重要幹線である一丁目から七丁目の平神橋に至る国道のうちアスファルトで舗装されている一丁目と五丁目から七丁目にかけてはその損失甚だしく所々に大きな穴が出来、特に七丁目地内の道路においては工事半端なようなデゴボコで車は除行する一方地元民らが舗修工事方を関係当局に訴えていたが、平土木事務所では約百万円の舗修費(県三分の二市三分の一)で近く工事にとりかかることになつた。

一方現在工事費四百五十万円で行われている平市営の前地内幅十米八、長さ百五十米の舗装工事は十二月完成の予定で工事が進められているが、まだ舗装されていない研町地内の百二十六米については県に申請中で近く着工出来る見込みである。

結核退院患者の保護施設 平の複十字会 五カ年計画で建る

退院後の結核患者保護施設アフターケアを石城地方に作ろうと患者の団体〃平複十字会〃が昨年十月結成されたが、その後何らの動きもないままになつてしまつた。しかしこの運動を見棄てる事は出来ないとこのほど名誉会長柴田徳二氏(丸友商店)会長留賀栄氏(双ケ岡病院患者自治会長)副会長小駒宏氏(後藤病院患者)の役員をきめ、千葉市福祉事務所長、阿部市保険課長の協力のもとに活発な動きを見せるとともに保護施設の建設の計画をたてた。

この運動は平市後藤病院の患者小駒宏君(三四)が入院当時、中心となつて始めて昨年十月複十字会を結成した。現在会員は快復者六十八名、在宅患者百七十五名、磐城共立病院二百五十一名、双ケ岡病院百四十六名、その他の病院患者七百二十八名に増えた。しかしこの会は会員の寄附と一般協力者の寄附で運営され、国と県からの助成は求められずさびしいものがあつた。こうした施設は現在国立アフターケアー(百五十人収容)県立九(五百六十人)国立療養所付属五(百八十人)社会福し法人施設四(二百五十人)の十九カ所で全国ではわずか千百四十人しか救われていない実情である。本県でも中通りに県立アフターケア施設があるが、生活保護者以外は入所費給食費もかかり、仕事をしても手当がもらえず、折角の施設も運営に悩みがあり不完全なものであるこれに対して平複十字会では入所費も食費も取らず、すべて事業の収入でまかない、仕事の手当も出して小遣いに困らないようにする計画である。

同会の樹てた計画によるとまず十人収容の宿舎を建設、五十頭分の豚舎を造る。豚の買入資金と生産生活備品費も協力者の寄付が予定されている。この事業を更に拡げて社会福し法人施設として、五カ年計画で三百五十坪の建物を新築し七十人収容する。補導事業は養豚のほか乳牛養鶏と謄写印刷、ラジオ組立、時計修理、衛生技術者の養成、医療器具の研磨、タイプライターなどの軽作業を取入れ、これに医療管理も行い、ここで手職を身につけて健康に心配がなくなつたら就職の世話をするという。また五カ年計画についてはは年賀ハガキの利益金の配分を申請、また医師会などの協力を求めて募金運動も行うもので、その成り行きが期待されている。

天気予報

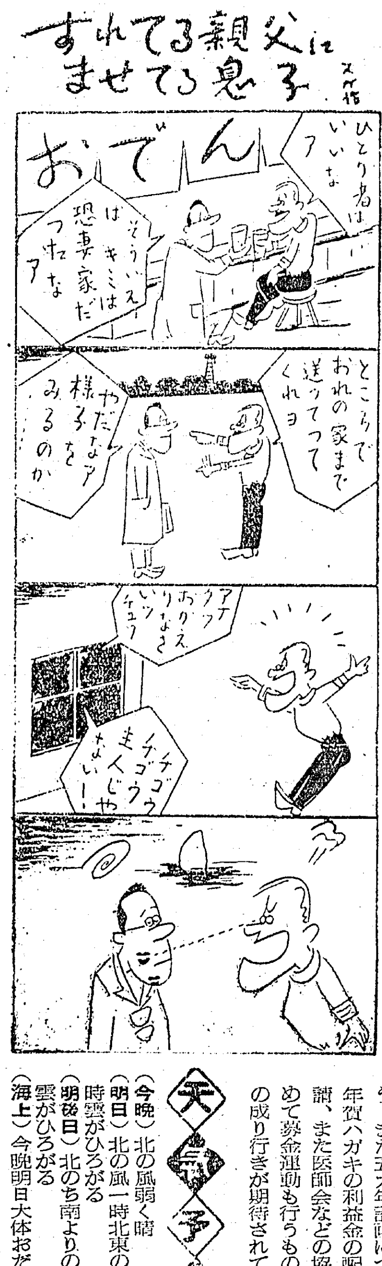
(今晩)北の風弱く晴
(明日)北の風一時北東の風晴一時雲がひろがる
(明後日)北のち南よりの風日中雲がひろがる
(海上)今晩明日大体おだやか

健保野球幕開く 平工と市営の両球場

平社会保険出張所、県社会保険協会平支部主催の第三回健康保険、被保険者浜通り軟式野球大会は二十七、二十八の両日平工、市営両グラウンドで十五チームが参加して開かれる。組合せは次の通り。

◇市営球場
日曹製作所－東部瓦斯
山崎炭砿－昭和工業
大東相互銀行－トヨダ自動車
戸部炭砿－東洋自動車

◇平工球場
矢の倉炭砿－小田炭砿
日鉄八茎－品川日煉瓦
常磐交通－大黒屋



27日→31日 (5日向)
良い品をお選び下さい ごゆつくり
……勤労
感謝奉仕セール……
勤労の皆様・農家の皆様え心から贈る!!

•奉仕品の一例•

大人賞六色別珍足袋	60円均一
男女児純綿コール天ズボン	180円
純綿ドリル作業上衣	500円
〃 9A〃ズボン	290円
特選男女児混紡セーター	160円
大人スムースメリヤス	170円
大人ラクダ裏毛メリヤス 上下各	180円
特選鬼底ナイロン混紡靴下	90円
婦人用ワンピース均一奉仕	1700円均一
スプリングコート	2800円均一

•奉仕品の一例•

純綿実用柄ネル 50反限り	70円均一
貿八別珍コール天16色 290円を	250円
純綿格子夜具地	280円
純綿青梅夜具地	360円
三宝純綿裏地	270円
優良丹前地	245円
特選純綿敷布 2,7×50	220円
〃 3,0×55	280円
純綿風呂敷 2尺幅	50円
婦人用実用化せん服地	5割引

協賛 全国商店サービス強化運動
衣料品のデパート 鈴藤
TEL 一一六五(四)

社会の要求する青少年

吉田庄太郎

心なき指導者達よ、心もて指導せられよ。人は魂で青少年は興亜の花道たるを知らねばならない。花道なくして何の劇やあり得る。否、悲劇やある。悲劇青少年にしてよいものか。これヤクザ青少年ある所以ではないかこれ果して、誰の罪となす。指導者達の罪となさずして可ならんや。家庭に於て、学校に於て社会に於て果して現状維持でよいものか。現状維持とは退歩であり、現状維新とは進歩なるを知らねばならない。進退茲に大猛省を要するの秋（時）ではないか。

社会とは家庭であり、学校であり、国家であつて、教育とは家庭教室であり、学校教室であり国家教室たるを知らねばならない。教室とは大世界であり、八こう一宇たるを知らねば日本人的自覚はない。日本人とは和の一字で、大和人たるを知らねばならない。否、和して同せじで同して和せぬ小人材となつてはウソである。

勿論ウソも方便なる事はある。それは正直者馬鹿見る政治と言う事である。併しこの政治は本当の政治ではない。これは金権政治であり、恐るべき政治である。

政治なくして社会なく、家庭なく、学校なしで、これ政治とは生命精神思想の本質観たるを知らねばならぬものだからであるこの本質観をば今は金権観にとらはれて恐るべき現状維持観にとらはれつつあるではなかろうか。　これ果して誰の罪となすか。　青少年の罪か。ヤクザの罪か。否否、これは家庭であり学校であり、社会と言わずして何ぞやである。換言せば余はこれを教育亡国と云うのである。

教育とは教うる事にあらずして学の一字で、学ぶ事なるを知らざるがためではなかろうか。この学の一字であるうんおーを究めなば世に断じて就職難とか、失業難とかはあるべき害のものではない。断じて天は人を殺さじである。況んや、ヤクザ青少年のあるべきものではない。

今や日本の使命は原水爆禁止的国際的大問題で放射能の徹退に大政治あるを知らねばならぬ時ではないか。一文たりとも公金を乱用すべき時ではない。吾人は真にこの生ける青少年を育成せずして、家庭も学校も社会もあり得るものではなきを信じつつ擱筆するものである。

（三一・一〇・三〇・七軒町にて）

少年オツテナ　12

えと文　谷田部風太郎

イオマンテの夜　6

トリヤもみんなの中にまじつて立つていました。気がつくと自分でもわからぬ間に拾つたらしく、火の消えかかつたたき木を、力いつぱいにぎつていました。

だが相変らずあたりは静かです。だれの顔も緊張して、青ざめていました。

そのとき元気のいい若者が、たまりかねたように闇の中へ向つてどなりました。「そこにいるのはだれだツでてこいツ」

するとどうでしよう。いままでしずかだつた闇の中が急にさわがしくなり、そここの物かげから降つてわいたかのように出てきた人影が、祭だんの前にかたまつている人たちをとりまいてしまいました

ざつと数えても三十人はいるでしょう。手に手に弓や刀をかまえていて、すぐにでもとびかかつてきそうにみえました。

部落を警戒していた若者があわててとんできて、武器をもたない人たちをかばうように敵のまえへ立ちふさがりました。この若者たちは森の方ばかり気をとられていたので、思わぬ方角から敵が現われたからたいそうあわてていたのです。

敵は大ぜいなのに、こちらは武器をもつているのはこの若者にたちだけです。それでもこの人たちは勇敢に戦うつもりなのでしょう。双方ともじりじりと近よつて行きました。

両方のきよりは、一寸一寸ちぢんでゆきます。かがり火に敵味方の刀がにぶく光つて、次の瞬間には壮絶なたたかいがはじめられようとしたときでしたいままで自分でも棒をにぎつていた酋長が、何思つたかとびだしていつて、若者たちの前に立ちふさがりました。

「みんな待て、戦つてはいかん味方には武器もないし、敵は毒矢だ。おそらく刀にも毒がぬつてあるだろう。戦つたら全滅するにちがいない」

「それではどうしたらいいのですか?このままでは向うからせめられるばかりです」

若者たちは酋長に向つていいました。

「わしが話をつけてみる。みんなは後にさがつているがよい」

酋長は若者たちを無理にひかせると、一人で敵の中へ入つて行きました。

酋長はおちついた声でいいました。

「おまえたちは何で大ぜいの人間を殺そうとするのだ。人間の命というものがどんなにとうといものであるか、ということを知らないのか。部落の者はいままで、どこの国の者ともあらそいごとなどしたことはない。お互いに助けあつて生きるのこそこのえぞの国にすむ我々のつとめではないか」

酋長は、一句一句力強くいい放ちました。　（つづく）

職安だより

（男子）◇水産加工夫多数磐城市（一八—四五才まで、住込四、〇〇〇）◇建築技術者一名、平市（四〇才—六〇才まで通勤一五、〇〇〇、専門校卒）◇機械技術員一名、茨城県磯原町（三〇才—四〇才まで、一二〇〇〇—一、五〇〇〇）◇測量士一名、茨城県磯原町（三〇才—四〇才まで、一二、〇〇〇—一五、〇〇〇）◇砿業経営職員一名、平市（五〇才以上）

（女子）◇産加工夫多数、磐城市（一八才—四〇才まで、住込四、〇〇〇円）◇看護婦一名、四倉町（一八歳—二〇歳、住込手取三、〇〇〇円）◇店員多数、磐城市、常磐市（一六歳—二〇歳まで、住込一、五〇〇—二、〇〇〇円）◇紡織工多数、愛知県（一五—一八歳まで住込三、〇〇〇円）◇縫工一名磐城市（年令不問、通勤日収一三〇円）

今晩のラジオ

NHK（第一）

- 六、〇五　子供劇場
- 六、四〇　スポーツ便り
- 七、一五　録音ニュース
- 七、三〇　二十の扉
- 九、〇五　ニュース解説
- 九、一五　連続浪花節
- 九、四〇　時の動き
- 一〇、一五　落語
- 一〇、四〇　今週のニュース特集

ラジオ福島

- 六、〇五　トニーの童話
- 六、一五　今週の話題
- 六、四〇　鞍馬てんぐ
- 六、五〇　音楽の小箱
- 七、一〇　録音ニュース
- 七、一五　花香アワー
- 七、三〇　ワンダフルばあちゃん
- 八、〇〇　立体浪曲
- 八、三〇　音楽のプロムナード
- 九、〇〇　歌の二人三脚
- 九、三〇　歌謡漫談
- 一〇、〇五　名作アルバム
- 一〇、一五　夜の希望音楽会
- 一一、〇五　時事解説

今晩の映画

▽世界館　三十日マデ
- 六、五六　佐久間幹線
- 七、三六　月夜のあほう烏
- 八、三三　日本橋

▽民劇　三十日マデ
- 六、三〇　鬼火
- 七、一二　好人物の夫婦
- 八、一三　猫と庄造と二人の女

▽東映劇場　三十日マデ
- 七、〇〇　風雲黒潮丸
- 八、一八　曽我兄弟富士の夜襲

▽ひかり座　廿九日マデ
- 六、一〇　暴力の季節
- 八、二九　男の世界

▽聚楽館　廿九日マデ
- 七、〇五　誘かい
- 九、〇〇　理由なき反抗

▽平館　三十日マデ
- 七、〇〇　恐妻一代
- 八、四九　涙

ナイトショウ
▼楽天夫人　十時十分から　東映劇場

神戸牛　伊勢松坂牛
すき焼
（御一人前 200円）
郷土の誇り　白馬の雪
灘の銘酒　桜正宗
酒屋　まるさ

御婦人の夢を呼ぶ店!!
それは銀座の三和です樂しみながらお買物が出來ます
只今今秋冬のトップモードが沢山入荷致しそれぞれのポーズで皆様のお出をお待ち致して居ります
是非お誘いの上お出かけ下さいませ
◈お買上げの方にサービス券を差上げます
三和婦人服　平市銀座通り　電三二〇

消費者各位
ガソリン値上げの御知らせ!
皆様も御承知のことと存じますがタンカ運賃の値上り等により今月より各元売会社よりの仕入値上りの為当平地区石油販売業者一同もやむなく十一月一日より一立当り三円の値上げをさせて戴く事に成りました。右御諒承願上げます。
福島県石油協同組合平方部
亀井商店平出張所
柏屋油店
村佐藤商店平支店
常磐菱油株式会社
関内油店
関彰商店平支店
大丸平第一第二給油所
百沢商店石油所

一本で……二本分の……お値打!……
それは……良い染色です……
名入前掛
十本以上お承ります
印袢天
六枚より承ります
局長賞　知事賞　受領
馬目染工場　平市五丁目TEL558

27日 ↓ 31日
月末大特売会
全店広幅生地特別奉仕品当日発表!!
全店実用呉服特売品当日発表!!
★婦人セーター500種取揃え奉仕品提供!!
★本年も定評ある福助足袋駒奴足袋を御愛用下さい
★純毛毛糸半ポンド480円にて提供!!
全店メリヤス洋品雑貨奉仕品当日発表!
全店既製品お買徳品当日発表!
〃グンゼ〃ナイロン婦人靴下宣伝大会　（マネキン来店）
本店七五三用品豊富に取揃えてございます
母店純毛オーバー地逸品会開催中
受けて重宝　贈つて便利
各連鎖店共通の商品券を御利用下さい
皆様の利益を護る店
衣料の連鎖店
大黒屋
平本店　平母店　金坂店　小名浜店　湯本店

平の人は本が好き

きょうから読書週間

燈火親しむ〝読書の秋〟きょう二十七日から十一月九日までの二週間にわたって「第十回読書週間」が繰り広げられる。平市公民館でも期間中種々な行事を行うほか、一人に二冊まで貸出すことになった。そこで平市民たちに多く読まれる本はどんなものか、公民館と市内の貸本屋から拾ってみた。

貸本屋　一般的にみてみると読書熱は二十才代の女性が圧倒的に多く全体の六割を占め男性、小供達は四割となっている。これらの読者に読まれる本は石川達三氏などの文学関係、なかでも新聞などに連載されたもの教師などが愛読する外国物の本訳が多く読まれている。それに次ぐものは昨年までの剣豪物が探偵物に変って多く、時代物、平凡、明星などは週間紙の中でも一番人気がある。昨年をみると館内が千百二十四名で男八百六十七名、女二百五十五名、貸出しが八百十六名で男性は全体の六割弱で女の利用者が少ない。

どのような本が読まれるのか。特に面白い傾向をみせているのは最近のクイズブームに刺激されてか辞書類が圧倒的に多く読まれていることである。

学生の利用する本は主に学科の参考書が多く、一方小説としては外国文学、日本文学集、随筆なども多く読まれている。一般をみると前記のごとく辞書が多くその他小説や雑誌も多いが、この中でも婦人雑誌類が圧倒的である。

読書傾向は以上のようなものであるが、このように公民館を利用するのは学生七割で一般はわずかの三割という数字をみせていることから、一般の読書熱が薄いことには関係者も不安を抱いているが、この週間中を利用して読書に対する認識を高めるよう要望されている。

平市公民館　同館には現在約一万二千冊の蔵書があり、ここを訪れる読者によってフルに利用されている。九月中利用状況をみると館内が千百二十四名で男八百六十七名、女二百五十五名、貸出しが八百十六名で男性は全体の六割弱で女の利用者が少ない。

どのような本が読まれるのか。特に面白い傾向をみせているのは最近のクイズブームに刺激されてか辞書類が圧倒的に多く読まれていることである。

学生の利用する本は主に学科の参考書が多く、一方小説としては外国文学、日本文学集、随筆なども多く読まれている。一般をみると前記のごとく辞書が多くその他小説や雑誌も多いが、この中でも婦人雑誌類が圧倒的である。

読書傾向は以上のようなものであるが、このように公民館を利用するのは学生七割で一般はわずかの三割という数字をみせていることから、一般の読書熱が薄いことには関係者も不安を抱いているが、この週間中を利用して読書に対する認識を高めるよう要望されている。

柴燈護摩にキャラバン

平観光協の役員決る

平観光協会常任理事会は二十六日午後一時から市役所委員会室で開き、各部正、副委員長選出、柴燈護摩、理事追加などについて協議次の通り決めた。

◆各部正副委員長
▽計画＝委員長鈴木貫次郎、副委員長坂本昌蔵、四家徳雄
▽宣伝＝委員長金子松男、副委員長大村一郎、柏原英介
▽広報＝委員長田中春男、副委員長野沢武蔵、斉藤一郎

◆柴燈護摩について
▽キャラバン隊を編成してバス七台で平―中村、平―郡山、平―水戸、石城一円にわたってジャンガラ念仏踊りを便乗させ四日間の予定で宣伝する。なおこれと併せて石城産業文化祭、菊まつり、県下芸能祭も宣伝する
▽縦三間、横三尺の赤井嶽のぼり四本を作成する
▽交通公社、バス会社、観光団体の協力を受けて県内は勿論、茨城、仙台方面からの団体客を募集する
▽産女祭の際、駅前に案内所と護摩献布所を設置するほか、参集者の会場案内、湯茶の接待をする
▽平観光として五万円の補助を出す

◆新理事（十四名）川和徳一、野沢武蔵、並木良男、緑川佳一、茂木茂、遠藤節、北村晴三、今井速水、阿部康雄、武田都広、坂本行蔵、東条真祐、斎藤伊知郎、庭山壮松。

保健所野球組合せ決る

平保健所主催の薬種別野球大会は二十九日湯本浅貝球場で開かれるが、組合せが次の通り決った。

①常磐薬子―平食肉組合
②四倉―湯本飲食店
③岡田牛乳―江名
④磐城冷菓―平飲食と興行組合の勝者
⑤①の勝者―小名浜菓子
⑥②の勝者―平理容、魚屋
⑦③の勝者―常磐飲食
⑧④の勝者―内郷理、魚混成

銘菓　八段最中　平凡

期待の映画「嵐」

民劇で前売券発売中

文部省など教育団体が推せんする島崎藤村原作の「嵐」は三十一日から一週間平市民劇で堂々上映される、この映画は四人の幼い子供たちを残されて死なれた大学教授が男手一つで育てあげる二十年間の生活記録で、来年度教科書にも一部とり入られるという感めい深い作品、なお民劇では当日売大人百二十円、学生百円のところ前売券大人百円、学生七十円で発売している、発売所は原水爆禁止協会、平市内の労組、団体、平第三婦人会、一丁目植田電気、二丁目東栄堂、民劇窓口。

青年が農薬自殺

四倉　働き續けられぬと

二十七日午前八時ごろ四倉町大森字掃前七十七国古市定男君(三)が自宅物置二階で自殺しているのを家人が発見、平署に届出た。険死したところ農薬ニツカリンを飲んだものと判った。

原因については同君は先に東京の鉄工所で働いていたが、身体が弱いため帰宅、家でブラブラしていたが家人からやかましく職につけといわれ、友人を通して職を斡旋して貰ったが重労働の為就職出来ないのを悲観しての自殺とみられる。なお枕の下に「就職戦線に立つて苦斗を続けたが敗れた」というような遺書一通があった。

日展に入選

小川の吉田氏

第十二回日展は東京上野の美術館で二十八日から十二月一日まで開かれるが、小川町下小川の吉田画伯は見事、第二科（洋画）の部に入選した、入選した油絵は美人コンクールに一位となった平市勧使河原久子さん(三)の踊姿をモデルに書き上げた大作。

平市内校の連合音楽会

平市学校教育研究協会では文化の日の記念行事として市内小中校の連合音楽会を次の日程で開く。

◇小学校＝二十七日午前九時三十分から二小講堂
◇中学校＝二十九日午前九時三十分から三中講堂。

田人中など表彰

あす県下山林大会

県下第七回山林大会はあす二十八日から相馬市で開かれるが、一日に好成績を見せた田人中学校（校長渡辺熊一氏）と県教委石城出張所、平林務駐在員事務所が入賞、表彰される。

この山林大会は戦時中の乱伐と戦後の復興から山が荒されたため、国をあげてその植林につとめたがこのことを認識させるには次の時代を背負う少年たちを教育するのが効果的であると学校植林コンクールを実施、強力に推進させることになったもの。

今度表彰を受ける田人中は去る二十六年から引続いて金村植林二百三十町歩の五%に当る十二町歩に杉、松など植林、優秀な成績を示し、今年の植林には児童数四百八十九名のうち四百四十二名と、産振法に基く内地留学生として会津工芸試験場で木工技術を習い、県の林業講習会にも出席した教員十七名の指導で二町歩に松杉などを植樹したまた指導に協力した林務駐在室石教案石城出張所も併せて表彰される。

家具のあるが　平銀座店電三三　平四丁目店

明後日の12時15分よりのラジオ福島を御楽しみに

靴だけは何んといつても……
自家製造の格安と優秀な技術
最高の品質を誇る平の菊一と
評判を頂いて居ります
菊一靴店　平市三丁目電四六

◎秋冬紳士婦人服大量入荷◎
スプリング・ジヤンバー・替ズボン・
背広上衣・セーター・学生服・スーツ・
トツパー・洋品類・子供服各種
★当工場にて秋冬紳士服お早目に仕立サービス中御利用下さい
株式会社　鈴木勘呉商店　平市一丁目　TEL1638　平和通り　TEL732

ご試食戴いたお客様三千人
藤越　小名浜　平市
支那そばのご試食には三日間で三千人のお客様に来ていただきました。お待たせしたり、待ち切れずにお帰りになったり本当に申しわけありません。充分研究の上ますますおいしいものを作る覚悟でございます。
○支那そば　四〇円
○ライスカレー　五〇円

母カネ儀療養中のところ薬石効なく齢八十四才を以って十月二十七日午前五時十分自宅にて死去致しました。茲に生前の御厚誼を深謝し謹んで御通知申上げます。
追って葬儀は十月三十日午後二時自宅出棺常春院に於て相営みます。
昭和三十一年十月二十七日
喪主　前田清美
親戚総代　古山金成
友人総代　川田伝一
〃　秋山増彦
勿来市植田町本町

皆様のお気に召す　三幸の婦人子供服
可愛い……七五三向　ワンピース・背広・オーバー　三幸　平市　TEL 506 1327
今流行の生地・柄・型の三拍子揃つた逸品ぞろいです
お好みの品を　存分にお選び下さい……
虫のくわない　ニツケ　ビクター毛糸

祝創立三周年記念
東洋酒販株式會社　平市ね宣町23　TEL1359・1907
ごあいさつ
こゝに弊社創立三周年を迎え、酒類卸業者として東北有数の成績を得ました事は販売店並に知友諸兄の絶大なる御後援の賜でありまして私の感激惜く能はざる所であります
何卒此上共皆様の御指導御鞭たつに依り微力乍ら地方業界に貢献致し度く宣しく御願い申上げます
社長　杉田松太郎

好演する右太ェ門

二年振りの股旅姿で

内案畫映

名大ざくや……東映

火事と喧嘩は、江戸の華。花の吉原に今宵も喧嘩の華が、ぱつと咲いた。「畜生よくも俺らをコケにしやがつたな」師直の憎々しい菊人形の前で、猛り狂つているのは、隅田川一帯に悪名高い顔役佐倉屋勘五郎だ。怒るも当り前師直の顔が、勘五郎に生写しときている。親分の尻馬にのつて、菊人形をぶつつぶす子分らがけしとんだ。その時「喧嘩買おう」と現われた相手が悪い。「おツ、暴れ殿様だ、こりや荒れるぜ」人呼んで暴れ殿様、武州川越十八万三千石の後継松平五郎丸、何を好んでか、放らつ無頼喧嘩三昧、大名やくざでその名も高い。「やるか」荒れに、荒れて、佐倉家一家も散々の態。

隅田の顔役、日野屋文左衛門の仲裁も火の油、あわやと思われた大喧嘩も、いま全盛のおいらん今紫の粋な計いで納まつた。手打ちの酒も苦々しげに、五郎丸の盃持つ手が重い、何か心に重荷があるのか、濃いまゆにも憂いの影を宿している。屋敷に帰つた五郎丸は、奥女中お米の部屋を訪れた……

…◇キヤスト◇…

大名五郎丸 松平五郎蔵……市川右太衛門
松平大和守……明石　潮
秀　千代君……東千代之介
お　米……長谷川裕見子

同時上映「太陽族ちよう戦す」
三十一日から六日まで

島崎藤村の あらし……民劇

この物語りは、大正の中頃、東京芝愛宕下水沢信次の下宿桜館の離れ座敷から始まる—

六才を頭に四人の子供を残して、妻が亡くなつてから七年が過ぎた水沢は大学の仏文学を担当していたので、子供たちをそれぞれ親戚に預けていた。不自由な男手一つでも、どうにか養えないこともあるまいと、そう決心したのは、水沢が遠い外国の旅から帰つたこの春のことだつた。水沢は下船したその足で、義妹しづ江の家を訪れ太郎と次郎を引き取つた。

太郎は五年生にもなるのに、まだ、おねしようすると聞いて水沢の顔は蒼つた。一軒の家を借りるより下宿の方が何かと便利と考え、桜館の離れを借りた。水沢の帰国を知つて友人の出版屋誠心堂主人石井から「フランス文学大辞典」の仕事を依頼されたが「五年や十年で出来る仕事ではない。僕には他にライフワークがあるんでね、子供だよ」と云う水沢の真剣な顔に石井も返す言葉がなかつた。

…◇キヤスト◇…

水沢信次……笠智衆
〃　三郎……久保明
〃　末子……雪村いづみ

▽同時上映「生きていてよかつた」「青い芽」
三十一日から六日迄

パンは開花亭

百舌鳥 もず

夫婦の愛情の裏に秘むものそれは（もず）である

ひかり座

一時は天才と謳われたニユウヨークの演劇演出家ジム・ダウンスは失敗作が続いて仕事がなく、絶望の余り睡眠薬で自殺を計り、入院させられる。意識を回復した彼に附添つた妻アンは今も彼を愛していると力づけるが彼は何もかも手遅れだと告げる。そこへジムが妻と別居中に親しくなつた女優のシヤーロツト・ムアが見舞いにくるが、アンは面会させない。

ジムは神経科のベルマン博士に、妻の許へ再び帰る気はないと告げる。そして問われるままに、結婚生活九年間に元は愛していたアンを、嫌いになつた事情を話し出す

ジムの最初の演出作品に出演したアンと彼は変に陥ち、人々の祝福の中に結婚した。第二作は全く失敗したが、その時初めて妻を嫌う気持が芽生えた。アンは第三作で適役でない役を無理に彼から貰つたが、初日四日前に辞めると云い、その結果代役が替つた。

…◇キヤスト◇…

ジム・ダウンス……ホセ・フアーラー
アン・ダウンス……ジユーン・アリスン

▽同時上映「地獄の線戦」
▽三十日から二日まで

あこがれの練習船……世界館

此処、海に臨んでたてられた東海商船学校では、海に憧れ、海に生きようと決心した若人達が、毎日実習に学課にはちきれそうな青春の息吹きをまきちらしている。

この学校の先輩、田村弘一をコーチとするカツター部に籍をおく三上昇と岡二郎は、大の親友、一人の姉から仕送りを受け、又苦しいアルバイトなどをして学業を続ける昇にこの町の病院の息子二郎は何くれと気をつかつていた。或る日、昇は寮の表で、田村から、二郎の病院に看護婦の見習いとして入つている妹の葉子を紹介されたが、黒眼勝ちの美しい葉子の視線に我しらず胸をとどろかす。

葉子は兄の弘一が一人暮らしの淋しさからせめて身辺にと二郎の家に預けたのだが、よく気のつく彼女を二郎の両親は、今時珍らしい娘と気に入り、二郎もひそかに将来の相手として考えていたのだつた。

…◇キヤスト◇…

三上　昇……川口浩
田村弘一……北原義郎
妹　葉子……小泉順子

▽同時上映「鉄血の魂」
▽三十一日から六日迄

傷人感夫……平館

美貌の未亡人妙子は、昨年夏の終り、夫藤崎三郎と死に別れてからは娘良子の成長と過ぎし結婚生活の想い出を胸に、感傷と憂しゆうの日々を送つて来た。妙子の父、藤崎老人は、一周忌を迎え、家へ近親の者達を招待し、故人をしのぶというよりも、妙子の再婚を願い明るいパーテイーを開くのであつた。

来訪者の中で特に妙子の将来を心配しているのは、美学を専攻し博士号を目ざす青年秋山豊であつた秋山にとつて亡き藤崎三郎は山岳会の先輩であつたが、以前から妙子をひそかに慕つていた。

だが皮肉にもまたこの秋山を慕う女性がいた。それは貿易会社に勤める近代女性、立松正子だが、その愛を打明けられなかつた。秋山が妙子を愛している事を知つていたからである。パーテイーは静かなブルースの曲にのつて進んでいつた。秋山そして妙子、正子の三人はそれぞれこの雰囲気の中でそれぞれの思いにふけつていた。

…◇キヤスト◇…

藤崎妙子……月丘夢路

衣料品の鈴屋　平市大町　電一七八八

美わしき……思い出……聚楽館

アメリカの北部ニユーイングランドにリバテイ・ヒルという小さな町がある。

ここに小学校の女教師として、すでに三十六年間教鞭をとつているダヴ先生がいる。だから、この町の若い人たちの大半は昔の彼女の教え子である。ダヴ先生を知らない人はない彼女はこの町の名物の一つであるダヴ先生は、非常に厳格で、日常の生活態度も時計のようにキチキチとしているが、内にはほのぼのとした温情を秘めた良識の人であり、皆に畏敬されながら親しまれている存在であつた。

物語はダヴ先生の回想にはじまる。それはある日、地理の学習時間に急に背骨の下部が痛みだし、右足が麻ひしているのに気づいた彼女が学童の一人デヴイツドに牧師をしている彼の父親アレツクスバーンハムと医師ハーレイを呼ばせにやつたときである……。

…◇キヤスト◇…

ダヴ先生……ジエニファー・ジヨーンズ
トム・ベイカー……ロバート・スタツク

同時上映「知りすぎていた男」
▽三十日から五日まで

貸席 小富　電二〇二番

27日＝29日
サヨナラナイトショウ
円満夫婦に訪れた愛情騒動！
奥様は文化生活がお好き
明るい笑いで描いた楽しい傑作!!
樂天夫人
淡島千景　大木実
佐野周二　関千恵子
上映10時10分
東映

御婚礼は人生晴れの盛儀御用命は

御婚礼のふとん
独特の新柄夜具地
御召座布団地等々
寝具の専門店
平2丁目　ふくたや　LEL 748

御婚禮の披露宴には
明るい　感じのよい
大廣間を
御利用下さい
★如何様な……
御相談にも……
応じます……
割烹
大貞
平市田町　電413・1993

七五三祝着
御婚礼衣裳
西陣御召
名古屋帯
錦紗
銘仙
荷揃い
仙台屋呉服店
平市1丁目　TEL117